

【0043番号・福島民報バックナンバー】

資料群概要

作成主体：福島民報社

資料群名称：福島民報バックナンバー

年代：2011年3月から2012年6月まで

要約：福島県の県紙である『福島民報』の縮刷版（DVD-ROM版）と紙面版を収集

総量：DVD=20枚、段ボール箱=7

受入番号：0043

言語：日本語

資料群の管理と利用に関する情報

出所：福島民報バックナンバーは船橋晴俊研究室（法政大学社会学部）から2012年5月25日に資料公開室に寄贈されたものである。主に2011年3月から2012年6月までの福島民報を所蔵している。なお2011年3月から12月までは、縮刷版（DVD）である。福島民報新聞は、創刊から120年以上の歴史を持つ県紙である。福島県内の現在の発行部数はおよそ25万部で、県内普及率はおよそ34%を占めている。福島県内で3世帯のうちの1世帯が福島民報を講読する県内で一番多くの人たちに読まれている新聞である。読書層を考えると福島民報は福島県民目線の報道がなされていると考えられる。そのため環境アーカイブズでは、東日本大震災や福島原発事故の福島県側からみた意見や考えを、ひろく福島県外の人たちに伝えることを目的として、収集している。

他機関所蔵情報：－

関連する資料群：0044

利用の形態：現物とPC上の閲覧

整理方法：縮刷版以外は、まず日付ごとに整理し、月ごとに文書箱にまとめている。

目録に関しては月ごとの整理となっている。欠版については、目録の備考に記入しており、目録を参照のこと

引用する場合の表記方法：公刊しているものなので、規程は必要ないものと思われる。